

第2回津別町議会臨時会『行政報告』

本日ここに第2回臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には極めてご多忙のところご出席賜り、厚く御礼申し上げます。

ただいま発言のお許しをいただきましたので、3月定例会後の行政報告を申し上げます。

はじめに、**寄附**についてであります。3月28日、有限会社三共様より、図書の購入に役立てて欲しいと300万円のご寄附をいただいたところであります。ご厚志に深く感謝を申し上げますとともに、ご趣旨に沿って有益に使用させていただく所存であります。

次に、**春の叙勲**についてであります。乃村 吉春様が、津別町議会議員として永年にわたり地方自治にご尽力されたご功績により、旭日双光章を受章され、4月29日に伝達させていただきました。この度の栄えある受章に対し、心より敬意を表する次第であります。

次に、**ふるさと納税**についてであります。令和3年度の寄附実績は、3,051件、67,011,000円となり、前年度の4,154件、85,726,255円と比較し、件数で約27%、金額で約22%の減となりました。

これは、天候不順による農作物の生産減少等により、寄附の受付

を制限せざるを得ない状況となったことが要因と考えられることから、今後は、不測の事態に対応できるよう、返礼品のラインナップの充実を図り、さらに効果的なPRに努めて参ります。ご寄附をいただきました全国の皆様にあらためて感謝を申し上げます。

次に、**高齢者に対するお祝い**についてであります。4月1日に橋本 マキ様、15日に大森 マサ子様、17日に山本 峯雄様が、それぞれ100歳の誕生日を迎えられましたことから、今後とも益々のご健勝を願い、3名の方々に記念品を贈り祝意を表したところであります。

次に、**交通死亡事故**についてであります。4月11日、最上の道道27号北見津別線において、町内在住の男性の運転する普通乗用車が路外へ飛び出し、死亡する痛ましい事故が発生しました。4月7日に、交通安全推進町民大会を開催し、交通事故死ゼロ日運動の目標を1,000日と定めたところでしたが、今回の事故により、町内における死亡交通事故ゼロ日運動と町民による死亡交通事故ゼロ日運動は、655日でストップいたしました。

こうした悲惨な交通事故が再び起こらないよう、引き続き交通安全に対する啓発を行う運動を展開して参りたいと考えており、町民の皆様のお一層のご協力をお願いする次第であります。

次に、二水郷との交流についてであります。本年は平成24年に友好都市提携から10年を迎えることと、平成30年の選挙において郷長に就任された^{スウ}蘇郷長ともこれまでお会いする機会がなかったことから、通訳に台湾出身の北見工業大学^{キョウ}邱准教授のご協力により、二水郷公所と連絡調整を行っていただいた二水国民中学校^{チン}陳校長を交え、4月13日に蘇郷長と今後の交流についてオンラインによる会談を行いました。

友好都市提携5周年の平成29年5月には、二水郷の訪問団が本町を訪れ、友好都市提携の精神を引き継ぐ宣誓証書を取り交わしたことから、10周年となる本年は、本町から二水郷を訪問し、記念行事を行いたい旨の提案をいたしたところ、蘇郷長より津別町との交流は永く続けていきたいと皆様を歓迎しますとの返答を頂きました。

記念行事の開催時期については、郷長の選挙が11月に実施されることから、8月又は9月頃と考えておりますが、コロナの状況によっては二水郷への訪問が叶わないことも想定され、その場合はオンライン形式での記念行事もやむをえないという確認を行ったところです。こうしたことから、行事開催の調整は、議会及び津別町日台親善協会と協議を行いながら進めて参ります。

次に、熊出没の状況についてですが、本年5月20日現在、すでに5頭を捕獲しており、前年同期と同数になっています。昨年は、年間捕獲頭数が20頭であり、過去最多を記録したことから、本年においても熊の出没状況を注視しているところです。

昨年は痛ましい人身事故が発生いたしました。道内各地においても市街地における熊の出没が多数発生しており、人間と熊との接触の危険性が問題化しています。当町は、これまでも野生動物への対策を講じてきたところですが、猟友会等関係団体とともになお一層の注意喚起と安全確保に努めて参ります。

次に、津別峠開きについてであります。道道屈斜路津別線は5月20日に開通し、5月21日にNPO法人津別観光協会の主催による峠開きと安全祈願祭が執り行われました。新型コロナウイルス感染症対策から出席者を限定しての開催となりましたが、ここを訪れる多くの観光客の皆様の安全を祈願いたしました。

なお、道道屈斜路津別線の屈斜路側において、大雪による路肩崩壊が発生し、全面通行が出来ない状況となりましたが、雲海ツアーや星空ツアーに屈斜路側の宿泊者等が参加できるよう、平日の8時から18時に限り復旧工事が行われることとなりました。

これは、工事発注者である釧路総合振興局釧路建設管理部と弟子

屈町役場のご配慮を頂いた結果であり、感謝を申し上げますとともに、今後ともなお一層の連携を図り、津別峠を活用した観光事業の推進に努めて参ります。

次に、**新型コロナウイルス・ワクチン接種**についてであります。5月23日現在、3回目の接種を済ませた方の接種率は、65歳以上が92.1%、64歳以下が73.4%、全体で82.2%となっております。

続く4回目の接種についてであります。5月下旬にも、国の正式な方針が示される予定ですが、3回目接種から5か月が経過した方のうち、60歳以上の方と、18歳から60歳未満の方のうち基礎疾患を有する方や医師により重症化リスクが高いと判断された方を対象として実施する予定としています。

現在、津別病院と最終協議中ですが、対象者の接種可能時期分布を参考に、6月中旬から高齢者施設入所者等の訪問接種を開始し、6月下旬からは津別病院での外来接種を始め、7月中旬から下旬にかけては町民会館での集団接種に移行し、その後、津別病院の外来接種に再度移行していくスケジュールを想定しているところであります。

60歳以上の方には、6月上旬より順次、接種券を送付し、その

後、18歳から60歳未満の方全員に、返信用封筒と接種券発行申請書を同封し、ネットによる申請も可としたうえで、対象となる方から申請していただき、接種券を発行する予定としております。

なお、現時点でワクチンは、ファイザー製とモデルナ製の2種が予定されています。

なお、今議会におきまして、条例制定及び補正予算等の議案を提出いたしますので、慎重にご審議の上、原案にご協賛賜りますようお願い申し上げます。